

議会だより

平成22年8月6日
発行／大分県国東市議会
編集／議会広報編集特別委員会
TEL (0978) 72-5196
FAX (0978) 72-5170



国東「にっぽん酒」をつくる会が田植えで酒米作り

6月定例会 6月補正予算、主な議案の内容…………… 2～3

議案質疑…………… 4

9人が登壇 一般質問 ケーブルテレビ生中継行う…… 5～13

特別委員会、常任委員会レポート…………… 14～15

6月定例会

会期は6月14日(月)～25日(金)までの12日間
議案11件を可決しました。

請願3件採択、 陳情4件は、継続審査へ

【採 択】

- ・肉用子牛生産者補給金制度・肉用牛繁殖経営支援事業及び肉用牛肥育経営安定特別対策事業の見直しと、口蹄疫に対する防疫、経営支援事業の独自対策に係る支援経費の特別交付税措置での対応に関する請願
- ・義務教育費国庫負担制度堅持を求める請願
- ・口蹄疫対策に関する請願

【継続審査】

- ・選択的夫婦別姓制度の法制化に反対する意見書の提出に関する陳情書
- ・永住外国人への地方参政権付与の法制化に反対する意見書の提出に関する陳情書
- ・子ども手当の廃止を求める意見書の提出に関する陳情書
- ・人権侵害救済法の成立に反対する意見書の提出に関する陳情書

【意見書】

- ・肉用子牛生産者補給金制度・肉用牛繁殖経営支援事業及び肉用牛肥育経営安定特別対策事業の見直しと、口蹄疫に対する防疫、経営支援事業の独自対策に係る支援経費の特別交付税措置での対応に関する意見書
- ・義務教育費国庫負担制度堅持を求める意見書

口蹄疫対策に関する請願を
全会一致で採択!

隣県の宮崎県で大問題となっている家畜伝染病「口蹄疫」に対する請願は、6月16日、緊急を要するものとして、採択し、意見書を内閣総理大臣、衆参両議長、総務大臣、財務大臣、農林水産大臣へ提出しました。



6月補正予算

○補正額 4,103 万円
補正後予算総額 1,902,862 万円

《主な事業》

- ・観光施設改修事業
- ・畜産経営緊急安定対策事業
- ・地域振興事業 (弥生のムラ体験プラン)
- ・放課後子どもプラン事業
- ・林業労働者研修支援事業
- ・くみにオートキャンプ場指定管理者の指定 など

主な議案等の内容

(有)いこいの村国東の経営状況の報告

平成21年度（第8期）事業報告が行われました。長期にわたる景気低迷の厳しい影響を受けながらも黒字化を達成したと、また、今後も営業強化を図ることなどの計画が示されました。

その他には、(社)国見町ふるさと振興公社、(社)国東町畜産公社や国東土地開発公社の経営状況の説明など、合わせて12件についての報告がありました。



いこいの村国東

国東市ケーブルテレビ施設条例の一部改正

向陽台で国東市ケーブルテレビ業務の提供をしているが、施設の所有権が市に帰属していないため、維持管理や使用料に関することなどについて、条例を一部改正するものです。

国東市乳幼児医療費の助成に関する条例等の一部改正

入院医療費の対象年齢の引き上げ等、県の制度改正に対応するため、条例を一部改正するものです。

具体的には、

改正前 乳幼児 出生の日から6歳に達する日

改正後 子ども 出生の日から満15歳に達する日

これにより、助成対象者の年齢が引き上げられることとなります。

国東市都市計画審議会条例の一部改正

国東市議会の組織改編に伴う

審議会構成委員の枠組み変更に際し、合せて専門知識を持つ方を委員に加えて、審議の効率的な運用を図るため、条例を一部改正するものです。

財産の無償譲渡について

これまで、国東町富来地区公民館と富来浦手区の自治公民館は同一の施設を併用して利用してきましたが、富来地区公民館が移転したことに伴い、これまで利用してきた施設を自治公民館として富来浦手区に無償譲渡するものです。



新しい富来地区公民館

指定管理者の指定（国東市くみみオートキャンプ場）

新たに国見町商工会を指定管理者として指定するものです。



くみみオートキャンプ場

人権擁護委員の推薦（5名）

人権擁護委員の推薦について、次の方が適任とされました。

（任期・平成22年10月1日～平成25年9月30日）

- 武蔵町 岩光 侃 氏
- 安岐町 藤谷 和生 氏
- 安岐町 安部千代子 氏
- 安岐町 津山まき子 氏
- 国見町 井上 正雄 氏

議案質疑

6月定例会

★一般会計補正予算について

Q くにもオートキャンプ場の管理委託について、年間計画の中で、どれぐらいの収入を見込んでいるのか。

A 7月からのオープン(委託)なので、はつきりとした数字はつかめていませんが、今年度については40台から50台を見込んでいます。

来年度以降はPRに努めて、大幅に増やすような形で進めるよう考えています。

Q いろいろな施設があると思うが、施設内容についてはどのようなものか。

A スペースについては、13のスペースがあり、それぞれに芝生を張って、駐車場、炊飯場も1台のスペースごとに配

置しています。

Q 弥生のムラの石釜整備工事について、事業内容を伺いたい。

A 食育の面から広く国東市で採れる地元の食材を使って、古代人の体験学習の内容を深めていく予定です。



弥生時代の食事 (再現)

Q 放課後子どもプランとは、詳細にはどのようなことをするの。また、市内全域で取り組むのか。

A 放課後や休日、長期休業中に、空き教室や公民館などを利用して、地域の大人の方々のご協力を頂いて、国語、算

数、英語の基礎学力向上を目指すものです。1回あたり1時間から2時間の範囲でドリル学習を中心に学習支援を行うものです。講師等は、アドバイザーが1人から3人と安全管理者が1名で運営にあたります。

Q 放課後子ども教室というのが各学校にあると思うが、今後の計画はどのようなものか。

A 全市に広げる計画については、旧国東町では、職員が常駐していません。しかしながら、各分室(国見、武蔵、安岐)については、講師の方の人選であるとか、子どもの安全を



国東町の学びの教室

管理する意味で人員の都合上、取り組むことが難しいというのが現状です。

Q 乳幼児医療費助成事業について、市民が利用しやすい方法などの啓発については、どのように行うのか。

A (可決されれば) 10月からの施行となっておりますから、俗に言われるコンビニ受診という形のを防ぐような方向で、広報等を通じて、啓発を行っていきます。

★介護保険事業特別会計補正予算について

例えば、国民健康保険加入の世帯で、介護保険の受給者がいる場合、医療保険と介護保険の自己負担額の年額を合算して一定の限度額を超えたときに、超えた部分が高額介護合算療養費として支給される制度についての補正予算案が提出されました。これについて質疑はなく、原案どおり可決しました。

一般質問



宮永 英次 議員

●教育について

議員 このたび新しく教育長になられた山本教育長に今までの現場経験を活かし、この国東の教育行政をどのように考え、導こうとしているのか。

教育長 1点目は「環境づくり」。学校、家庭と地域が連携し、なおかつそれぞれの役割を発揮するとともに相互が協同して取り組む環境づくりとそれにより学校、教師だけでなく地域の方々の力や知恵で魅力ある教育活動に取り組んでまいります。

2点目は、広報啓発活動により学校現場をより地域の人に理解してもらうことです。

人口減少の

歯止めになるべく対策は

―転出の抑制と少子化対策が不可欠です―

以上のように学校教育や社会教育が市民の皆さんに注目されるような環境づくりを微力ながら誠意と熱意を持ってこの教育行政に取り組んでまいります。

議員 現在、各学校図書館に司書勤務が週2回となつているが、更に図書館の重要性を認識し常勤化を。

教育次長 十分認識してはいますが、市の財源措置、人的確保の上から現時点では難しく、今行っている巡回訪問をより充実させる方向で検討します。

●過疎化対策等について

議員 現在、市は過疎対策の一環として集落営農を推進

してきたが、過疎、高齢化が進みそれさえ維持できなくなっているが、これからの対策については。

市長 現在、市内では51の組織が設立されそれぞれの目的が機能されていると認識してはいますが、高齢化対策として複雑な事務手続きの簡素化を図ったり、困難な地域にはひまわりや菜の花等の栽培を進め耕作放棄地の解消に努めています。

議員 歯止めの利かない人口減少にどう対応し、対策を考えているのか。

市長 就職及び転出の抑制では平成20年に企業支援連絡会を立ち上げ高校生の地元採用を積極的に働きかけ、また引き続き企業誘致を推

進し就労先の確保に努めます。

少子化対策では妊婦健診の公費負担や子育て支援センターや放課後児童クラブを充実し、乳幼児医療費助成を小中学生の入院費助成まで広げるようにします。

議員 65歳が50%を超える地域での市政懇談会を開くと言っていたが、いつ頃どのようにするのか。

市長 小学校区単位での市内16カ所の開催とし、期間は7月から1月までとします。詳細は後日広報等で周知します。

議員 消防車や救急車の入れない地区の認識とそれらの整備、改良の要望を含め改良計画はあるのか。

土木建設部長 細かくは把握できていませんが、現在地元から75件の要望があり、その中で緊急性の有無等を検討し整備改良を実施しております。



清國 仁士 議員

行財政改革の進捗状況について

— 経常収支比率は好転しています —

● 行財政改革について

議員 事務事業の効率化の進展状況について。

産業商工部長 これまでに駅

伝大会等体育事業の統合、組織機構改革、統合国東中学校、統合安岐中央小学校新設などを行い、経常収支比率は合併時101.2%でありましたが、平成20年度は96.3%と好転しております。

議員 指定管理、民間委託及び職員の適正状況は。

産業商工部長 指定管理の導

入は平成22年4月1日現在26施設を委託、民間委託については、平成21年度に特別養護老人ホームむさし苑、養護老人ホーム松寿園

の民間委託を行いました。

また、市内郵便局への公金収納事務、各種証明書の交付事務委託を行っております。

● 総務部長

職員の定員管理の

適正状況は、平成18年の消防、病院を除いた一般事務職員数533名を計画では455名としましたが、現在422名となっております。今後は適切な新規採用も行っていきたいと考えています。給与の適正化については職員給与、議員報酬、特別職の給与減額など自助努力により、行政運営の健全化に寄与していただいています。グループ制、班长制を現在試行していますの

で、その成果についても検討します。

議員 今、財政危機突破のため

に今後の目標について市長の決意を聞きたい。

市長 今後も早期に取り組ま

なければならぬ数多くの課題が残されていますので、次期市長選へは不退転の気持ちで臨みたいと考えています。

● 防災について

議員 昨今の気象状態の異変

では各地で被害が出ているが、国東市の老朽ため池、またそれに関連する用排水の改善はどうなっているか。

産業商工部長 国東市には2

85カ所のため池があり、

調査では市内37カ所の危険ため池があります。今後も地元の希望に沿って計画的に実施をしていきたいと考えています。用水路、導水路の改修についても県営中山間地域総合整備事業等を利用し、順次改修していきたいと思えます。

● 国東町畜産公社の再活用

について

議員 今話題になっている口蹄疫問題で大分県より国東畜産公社に種牛口頭が緊急避難として畜産公社に入ってきた。今後この公社の活用方策はないか。

市長 清算手続きが進んでいくという事は聞いております。活用については前向きに関係諸団体と協議しながら進めたいと思えます。



馬場 将郎 議員

今後の観光産業について

— 国東半島を一体とした

観光客の誘致に努めます —

●観光行政について

議員 市浮揚策として国東半島に点在する神社、仏閣、

そして豊かな農産物、海産物を活用する観光産業に力点を置いて交流人口の増加を図っては。また、観光ニーズの多様化で広域的な連携が必要と考えるが、併せて観光案内ガイドの養成が急務である。有償ボランティア制度を創設する考えは。

市長 本年度4月に「豊の国千年ロマン観光圏」として

国土交通省に認定され、県北部地域観光圏が発足しました。本市も国東半島は一つの認識で観光協会を軸に宇佐、豊後高田、杵築などと、当該エリアの観光を軸

として地域活性化と交流人口の拡大を推進し、観光客の誘致及び宿泊による滞在型観光の促進に努めます。

また、写真展をキヤノンと合同で開催し、雑誌アサヒカメラなどを媒介として全国に発信し、国東市に来ていただけるような政策、施策を今とつていきます。

産業商工部長 先般の峯入りの模様がNHKをはじめ各

マスコミで大々的に取り上げられ、国東半島が全国的に注目をされているこの機会に、観光に力を注ぎたいと考えています。観光ガイドは、観光協会で育成しており、現在21名の登録者がいます。



今年行われた峯入りの様子

●住環境整備について

議員 合併後4年が経過し、

行財政改革の効果も着実に実績をあげており、それを市民への還元の意味を含めて年次計画を作成し市道等のインフラ整備や防犯灯、街路灯の設置はできないか。

土木建設部長 市道や街路灯、

●漁業後継者不足問題について

そして側溝整備等については地元の要望等により限られた予算の中で優先順位を決め、街路灯などについては、年間30基程度の予算で進めています。

議員

漁業後継者の減少が深刻な状況で、漁業従事者は50歳以上が7割以上を占め、漁獲量の減少や安定的な所得が厳しいことなどがある。市の漁業を将来的に維持発展するための対策は。

市長 魚価の低迷、漁獲量の

減少、特に国東ブランド「銀たち」、「姫だこ」の水揚げが減少して大変厳しい状況です。対策として築いそ、藻場の整備、カレイ、ヒラメ、アワビなどの種苗放流に力を入れます。獲る漁業から育てる漁業へ事業を推進して後継者対策及び漁業振興策として進めます。



木付 親次 議員

財務書類の公表、活用は

— 広報やホームページを

通じて行います —

● 行財政改革プランについて

議員 行革とは財政面だけではなく、行政評価、人事制度改革、職員意識の改革、資質の向上等を含んだ改革であると思うが、そのような行政経営や改革をするには、改革担当の部署と人員の配置が必要ではないか。

市長 平成18年の行財政改革プランにより、職員定数の削減、投資的事業費抑制、民営化、組織機能の見直し等によるコスト削減により、財政的な面では一定の成果を上げてきたものと認識しています。
今後、財政的な効果が大きい、職員数の適正化や公債費抑制のため起債額及び普通建設事業費の抑制に取

● 公会計改革について

議員 平成20年度決算から、総務省の方針で、財務書類4表、つまり普通会計と連結会計で貸借対照表、行政コスト計算書、資産収支計算書、純資産変動計画書を作成し、公表しなければならなくなりましたが、どのように活用できるのか、また公表はどうするのか。

企画部長

複式簿記と資産台帳情報を基盤としない、総務省方式改定モデルであるため、行政コスト計算書は、

事業別、施策別の行政コスト明細書ができず、施策等の経営判断資料としてのコスト情報の活用ができませんが、政策・施策判断を行う時に、現金支出だけでな

く、人件費を配賦した事業費コストの企業会計の考え方を取り入れていくことは可能ではないかと思いません。また土地、建物、インフラ資産等の実物資産との連動がないため、正確性に欠け、説明責任履行のための活用は不十分となりますが、今回の公会計改革の中で、土地・建物に係る資産情報がある程度整備した中で、建物の耐用年数、老朽化度等を踏まえての計画的な補修、更新や、遊休資産の活用等の経営的な視点での一元管理が今後考えられると思います。

公表については、市の全ての会計の財務諸表を併記、連結して開示することは意義があると思います。複式簿記ではないので1年遅れになりますが、広報やホームページを通じて公表を検討してまいります。

一般質問



明石 和久 議員

消防団の再編はどうなるのか

— 923名の消防団員で

市民の安全を守ります —

●適正な団員数は

議員 消防団の再編について、現在の団員数が1017人から2年後には900人体制となっているが、削減計画は。

市長 4方面隊17分団40部体制を見直し、定員は消防力の整備方針に準拠した人員とし、1機庫1車両1ポンプを基本とします。

消防長 団員定数は団長ほか幹部を加え923名とします。

議員 市は各班にある消防ポンプを何年まで管理をするのか。

消防長 小型ポンプが18年積載車は20年の車検までで実質的には22年です。

議員 消防署から遠い地域は、消防団1部にポンプ2台が必要ではないか。

消防長 遠隔地や山間部には1台で対応が困難などところがあるので、検討を進めます。

●消防署の位置は今のままでいいのか

議員 消防団員の85%が勤労者で、昼間の火災には機能低下が心配される。抜本的には消防署の位置を見直す必要があるのでは。

消防長 消防活動は、火災や救急、救助等多くは人為的行為で発生するので、消防署の位置は人口が集中している地域が基準です。

議員 来浦、向田、島田は国

東や国見からも遠く、消防署が来るのに25分もかかる。消防署がアンバランスな位置にある。

消防長 密集地では火災が多く、建物間の隣棟間隔が狭いので延焼の可能性が高いため、人口密集地、建物の多いところが基準で、距離的な中心地がいいということにはなりません。

議員 各地域の集会所や公共施設に防災無線が設置されているのか。また、消防団のホースの点検をしているのか。

総務部長 公民館や学校にも設置したが、設置されていない公共施設があれば早急に設置いたします。

消防長 今年度から消防団が消防署や出張所に来て消防ホースの点検を始めたところですが。

●納税通知の一括送付で経費節減を

議員 税金の通知が何通も来る。財政面から徹底的に節約して欲しい。

総務部長 5月に固定資産税、軽自動車税、6月に介護保険料、住民税、7月に国民健康保険税、長寿医療保険料と、確定時期が違う税をまとめるのは困難です。

議員 他の市では一部をまとめて送付しているので、研究してもらいたい。

総務部長 税を見込むという問題があり、県内では取り止めをしています。





伊牟田洋史 議員

●消防本部の移転について

議員 安岐、武蔵の消防出張所の統合は理解できるが、消防本部まで移転する場合には、デジタル化される通信網、また、他の行政機関との事務連絡に支障が生じるのではないか。

市長 この問題につきましては新市として、1年間かけて討議された経過もあり、市民の生命・財産を守ることを念頭に置き、住民ニーズに応じた再編をし、耐震化を兼ねた消防庁舎の建設や市遊休地（フラワーセンター）への活用、懸案事項の大分空港の消防・救急業務にも対応強化されると考

安岐・武蔵出張所の統合に伴う、今後の消防体制は

常備消防・救急体制の強化と空港

消防・救急の観点から再編を行います

えます。

消防長 移転されれば事務的な部分は、多少不便を生じることは認識しておりますが、現本部の場所は訓練施設の敷地が狭く、建設予定地では救助・消火訓練や各種訓練ができるように施設整備を行い、職員の技術向上を図ります。市の北部地域への初動体制につきましては、国東署の人員、配置車両は現状を維持します。

議員 統合される出張所は「消防署」となるのか、「分署」となるのか。

消防長 消防署といたします。署としての機能整備を行い、統合することによつ

て消防力の強化ができません。また、救急隊の編成が可能となり、航空機災害、また、大分空港道路の無料化に伴い、バス事故等大規模災害にも早い対応が取れると思っております。

議員 特別救助隊を編成するのか。

消防長 自治省令第4条では、人命の救助が特に必要な空港等を管轄する消防本部は、特別救助隊を編成するようになっていますが、本市は設置されておられません。新庁舎を建設する際には、救助工作車の導入と特別救助隊の編成はしたいと思っております。

議員 救急隊は予備隊ができるのか。

消防長 転院搬送中の対応でございしますが、医師の同乗がない場合は、3人以上必要でございします。このような時に、火災・救急事案が発生しても、対応できるように隊員の編成をし、非番員を呼び出して行っているのも現状です。車両につきましては、現在の武蔵出張所の救急車を予備車として配置をしたいと考えております。



現在の国東消防本部

一 般 質 問



秋國 良二 議員

活性化のための まちおこしの必要性は

— 市民と協働の

まちづくりにも努めます —

● まちおこしの促進について

議員 毎年人口が減少し、空き家が増加している。したがってUターン、Jターン、Iターンの受け入れ態勢はどうか、更に空家、空き農地の把握の実態はどうか、また、「まちおこし課」を作って、総合的な推進を図つたらどうか。

市長 地域のまちおこし、活性化は非常に重要です。市民団体、NPO法人等を通じて地域住民自らによるまちおこしが必要であり、市としてもまちづくり公募補助金事業を創設し、取り組みを強化しています。

企画部長 Uターン、Jター

ン、Iターンの受け入れ定住を促して集落の空き家に入っていたりすることは、最も必要であります。空家の状況につきましては、市のホームページ、区長会、集落支援委員の会議を通じて空き家を把握しています。現在、市内に9軒の空き家物件があります。

総務部長 「まちおこし課」の設置につきましては、困難であり現在企画課に地域づくり班を設けており、この中で他の部署との連携を取りながら進めてまいります。



田舎暮らし体験交流ハウス (国見町)

● ゴミの分別収集方法について

議員 ゴミ袋が高いのはやむを得ないとしても、高齢者の負担軽減のため、びん、カン、ペットボトルについて、指定日に指定場所へ可搬式のコンテナを設置して収集することはできないか。

生活福祉部長 高齢者の家庭

の配慮という点で、素晴らしい提案ではございますが、現在指定ゴミ袋での収集で業者さんと5カ年契約をしたばかりです。したがって袋代金の市の収入分の減、及びコンテナ設置の場合、集積場所での世話役の配置のこともありますが、今後前向きに検討していきたいと思えます。

● 職員への住宅手当について

議員 住宅手当はどのような趣旨で職員に支払われているか、また、支払対象者はどの範囲か。

総務部長 住宅手当については所有している住宅、あるいは借家に住んでいる場合に支給するものです。職員の住居面における出費を補てんするもので人事院勧告による創設であります。いづれにしても職員が世帯主であることが支給条件であります。



野田 忠治 議員

向陽台の異臭対策は

— 継続的に改善に取り組みます —

● 向陽台の異臭問題について

議員 向陽台の異臭問題は、発生以来7年が経過しているが、いまだに解決していない。現在までの経過と今後の取り組みはどうか。

市長 平成15年9月に向陽台で発生した異臭問題については、土着菌の使用量増、防風ネット設置等、いろいろな対策を取ってきたが、根本的な解決に至っていません。今後も地域の方々の痛みを忘れずに、安岐ファームとともに、改善方法に継続的に取り組んでいきます。

議員 全国各地に同等の施設もあると思うが、そういう

た先進地の視察はどうか。

産業商工部長 先進地視察等は、基本的に行っておりません。大分県の畜産課等に、全国的な事例の中で、抜本的な改善方法の情報をお願いしています。科学が進んだ時代ですが、100%臭いなくなる対策はないというのが、県の専門的な回答です。

議員 数字的な根拠をもった検査等をしていると思うが、どの程度改善されたと考えているか。

産業商工部長 毎月、定期的に向陽台の住民から、市の方に臭いの数値があがってきます。個人的な感覚であ

ると思うが、数値は基本的に若干下がってきています。今後は、科学的な機器での測定も検討しています。

● 行財政改革の効果額の還元について

議員 子宮頸ガン予防ワクチンや水痘ワクチン等の公費助成を行財政改革での人件費の削減の一部を使ってできないか。

市長 予防ワクチンの助成については、予防接種など恒久財源が必要となる案件については、国が責任を持ってやるべきであります。しかし、やる、やれない

いではなく、国の方針を見極めながら子どもを含めて、できるだけのことほしたいと思います。



議員 クリーンセンターの維持管理費の一部に、職員給与の減額等の効果額の一部を還元して、ゴミ袋の値下げはできないか。

生活福祉部長 ゴミ袋代は維持管理費の一部に充てると設定した経緯があります。また、あと5年後には次の施設に変わります。そういうことで現時点でのゴミ袋代の値下げは考えていません。

一般質問



丸小野宣康 議員

オリーブの今後の展望は

― 地元加工施設を作り、
経済性と雇用創出に努めます ―

●オリーブ栽培について

議員 生産者の熱心な栽培管理により順調だが、今後本格的に出荷する場合、加工施設の整備状況と販路の計画は。

産業商工部長 まだ生産量が少ないためJAくにさき地域本部が事業主となり、大分県産業創造機構から1千万円の補助金を利用した搾油機を導入し、取扱資格や技術等に精通しているJAフーズに管理委託する予定です。将来的には経済性及び雇用創出の観点からJAくにさき地域本部に加工施設を整備していく計画です。

販路は、本年度生産量が少ないこともあり、JAフーズに委託し、オリーブオイル、漬物、抗アレルギードレッシングなどを作り、徐々に拡大を図り、将来はJAくにさき地域本部との連携を密にし、生協やスーパー、料理店等あらゆる方面の開拓に努めてまいります。

●森林の保護対策と整備について

議員 森林が危機的状況にある鹿対策について、主にヒノキの保護対策と防護ネット設置事業及び駆除班の増強と狩猟期間中の報奨金の交付、また、市有林の保育の現状と今後の保育計画及び、市有林、クヌギの販売計画について成果が見えないが、抜本的な対策は。

市長 有害鳥獣対策については、県の有害鳥獣対策事業の要綱変更に伴って11月1日から翌3月15日までの間に捕獲した鹿で、過去3年間分の実績を上回る頭数に対し、1頭あたり5千円の捕獲報奨金を県と市が2分の1を負担する予定で、また猟友会の高齢化による後継者対策として狩猟免許試

験、講習会、狩猟者登録等の費用の補助に取り組んでまいります。

産業商工部長 ヒノキの保護対策は、造林事業の間伐作業と同時期に施工する方法と、鹿被害防止対策事業森林環境税による防止資材設置に対する補助があります。県、及び森林組合ともに対処していきたいと思えます。

総務部長 森林の保育・販売計画は、森林組合等関係団体の協力により、方向性を示したいと考えています。

●口蹄疫対策について

議員 今、宮崎県では口蹄疫対策に頭を悩ませているが、当国東市の予防体制と農家への支援対策は。

市長 本市では国、県に先駆

けJA畜産部会の協力を得て、4月27日に消石灰、消毒液、消毒槽の無償配布をし、5月17日には生産者の代表と緊急対策会議及び意見交換を開催、関係者の要望等を聞きました。24日には国東市口蹄疫防疫対策本部を設置し、新たに消石灰や立入り看板等を配布、同時に緊急マニュアルを作成し各関係担当部長、職員に周知しました。また今議会にて支援金として850万円を追加提案する予定となっており、県家畜市場が全国平均を下回った場合、1頭あたり県が差額の4分の3（上限3万円）を、4分の1を市が（上限1万円）助成しますが、今後の状況を見ながら国、県と連携し感染防止策を講じます。

議会改革特別委員会視察報告

議会改革特別委員会

副委員長 森 正二

5月29日(土)福岡市で「九州から始まる 見える化・議会」の研修及び交流集会在市民及び議員350名参加のもと開催され、本特別委員会も委員7名・事務局1名が参加してまいりました。

本市議会といたしましても、先般議会の一般選挙が執行され、新たな気持ちで定数22名の中スタートいたしました。特に今、全国的に「議会基本条例の制定」や「開かれた議会」と銘打って議会改革が進められています。

こうした中、今市民の中からは、

- ①市民にとって議会も議員活動も「見えない」
- ②我々議員としても、市民にどう「見られているか」わからない

この様なことが、私達議員にも聞こえてきます。

今回、この研修に参加し、基

調報告・事例報告を受けながら、我々が目指す「開かれた議会」にするべく多くの事例が参考になりました。

また、分科会では第1分科会に参加をし、パネリスト3名から「議会・議員の実態を見せる」と題し、活動報告が提起されました。

総じて言えることは、国東市議会でも今、改革がスタートしたばかりです。議員一人ひとりの自覚の中、市民からより信頼される議会機関を構築するべく、お互いの意志確認を行いました。



集会の様子

文教厚生委員会学校訪問報告

文教厚生委員会

委員長 野田 忠治

7月1日(木)、8日(木)、9日(金)の3日間で国東市内の幼・小中学校の学校訪問を行いました。

今回は、各学校の抱える問題点(いじめや不登校について)また、学力向上についての取り組みや、10年に一度の学習指導要領の改訂についての問題点等を中心に実施しました。

前回の改訂による「ゆとり教育」から「学力向上」を目的とした真逆の改訂のようにも見受けられます。特に、小学校での英語教育や理数系の授業数が増加し、中学校では同じく授業数の増加に加え「武道」が必須科目となりましたが、小規模校では教員数が不足し、体育や武道の専門教諭の配置見込みも薄く、外部からの指導者に頼らなければならぬ状況となります。



学校訪問の様子 (武蔵東小学校)

また、児童・生徒数の推計に よりますと、全児童数が平成27年度には1,269名となり270名の減少。中学生では696名となり206名の減少となります。50名を切る小規模小学校の数も増え、今後の教育環境整備(小中学校の統廃合)についても、しっかりとした協議、検討が必要であると認識しました。また、スクールバスの運用規定についても意見が出され、より有効に活用できるよう改定も必要であり、早期に検討をしたいと考えています。

委員会レポート

(6月定例会)

◆ 総務委員会 ◆

委員長 堤 康二郎

本定例会におきまして当委員会に付託されました議案5件につきましては、去る6月21日(月)に委員会を開催し、関係部長・関係課長の出席説明を求め慎重に審査しました。

その結果、各議案とも、採決にあたり討論はなく、全員異議なく原案どおり可決すべきものと決定いたしました。

次に、陳情第5号「永住外国人への地方参政権付与の法制化に反対する意見書の提出に関する陳情書」につきましては、なお審査に日時を要するため、閉会中の継続審査とすることいたしました。

◆ 文教厚生委員会 ◆

委員長 野田 忠治

本定例会にて当委員会に付託されました、承認3件及び議案3件につきまして、去る6月21日(月)に委員会を開催し、教育次長、生活福祉部長及び関係課長の出席、説明を求めて、慎重に審査いたしました。その結果、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

また、請願第4号「義務教育費国庫負担制度堅持を求める」意見書の提出を求める請願については、慎重審議の結果、採択すべきものと決定しました。

その他「選択的夫婦別姓制度の法制化に反対する意見書の提出に関する陳情書」、「子ども手当の廃止を求める意見書の提出に関する陳情書」、「人権侵害救済法の成立に反対する意見書の提出に関する陳情書」につきましては、いずれも今後更に協議の必要があるであろうということで、継続審査といたしました。

◆ 産業建設委員会 ◆

委員長 松本 剛弘

産業建設常任委員会の審査の経過と結果についてご報告申し上げます。

本定例会におきまして当委員会に議案6件が付託されました。去る6月23日(水)に委員会を開催し、関係部長・関係課長の出席説明を求め慎重に審査を行いました。

まず産業商工に関するものでは、くみオートキャンプ場の指定管理者の指定ほか合わせて4件、また、土木建設に関するものでは、国東市都市計画審議会条例の一部改正についてほか合わせて2件について審査を行いました。

各議案とも、採決にあたり特に討論はなく、全員異議なく原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

議会のイベント

- 6月1日 議会改革特別委員会
- 14日～25日 第2回定例会
- 14日 議会改革特別委員会
- 16日 議会運営委員会
- 21日 議会広報編集特別委員会
- 21日 総務委員会
- 23日 文教厚生委員会
- 25日 産業建設委員会
- 28日 議会改革特別委員会
- 28日 TVQ放送要請訪問 (福岡県)
- 7月1日 文教厚生委員会小中学校訪問
- 6日 議会改革特別委員会
- 8、9日 新潟県上越市議会来庁 文教厚生委員会 小中学校訪問
- 12日 産業建設委員会
- 13日 議会広報編集特別委員会 TVQ放送要請訪問 (大分県内民放各社)
- 15日 文教厚生委員会
- 20日 議会広報編集特別委員会
- 20日～22日 産業建設委員会
- 21日 行政視察(茨城県ほか)
- 21日 熊本県山鹿市議会来庁
- 23日 議会広報編集特別委員会

表紙写真の説明

6月19日、国東町横手で、国東「にっぽん酒」を作る会の田植えが行われました。田んぼの横に祭壇が設けられ神事後、約50人が一斉に田んぼに入り、1株ずつ丁寧に植えられました。秋に刈り取られた酒米は醸造され、来春には新酒となります。

議会の傍聴をしまひょう

次回定例会の開催予定は**9月6日**です。
議会の傍聴をされたい方は、議会事務局までご連絡、または当日の受付も行っています。

電話 (0978) **72-5196** (直通)



後藤耕一郎議員
全国市議会議長会から表彰

全国市議会議長会定期総会で、永年在職の功勞に対して表彰状が贈られ、6月14日、吉水國人議長から伝達表彰されました。

編集後記

どんよりとハッキリしない天気が続く中、道端の紫陽花だけがはしゃいで見えるこの季節。寝苦しくて眠れなかつたので久しぶりに「君に読む物語」のDVDを1人で見ることにした。ある老人ホームでの出来事で、年老いた夫が認知症の妻に毎日懸命に自分たちが出会い恋した頃の話を聞かせる。すると時折5分だけでも2人が夫婦であり出逢った頃の記憶を思い出してくれることがあるがまたすぐいつもの他人に戻ってしまう。ラストシーンは同じベッドで昔のように手を握り合い、天に召されるといった単純な話だけどもなぜか毎回流かされてしまう。この物語は日々記憶がなくなっていく辛さや悲しみを見事に表現していると同時に、高齢化を迎えた現代社会に介護問題を含めてかけがえのない何かを訴え、また警告しているようにさえ思える。この国東市も例外ではなく、これからの地域づくりが高齢者を含め弱者の過ごしやすい環境づくりこそ今の国東市に最も必要不可欠なものと言っても過言ではないようです。

最後に、この広報委員会のメンバーも新たに多くの新人さんを迎えこの2年間心機一転、より皆様に親しまれる「議会だより」を目指して頑張りますのでどうぞよろしくお願いたします。

(堀田)

発行責任者	吉水 國人
編集委員長	大谷 和義
副委員長	堀田 一則
委員	吉田 眞津子
〃	一丸 政春
〃	木丸 憲治
〃	伊田 洋史
〃	明石 和久
〃	森石 二
〃	秋國 良二